



あおぞら共和国



2025年秋の“あおぞら共和国”ご利用者の様子 イベント「すべての色のこども達へ」

地元北杜市で「親と子の育ちあいサークルのほほん」を立ち上げて、色々なイベントを手掛ける林中暁子さんが10月4日(土)に“あおぞら共和国”の全てのフィールドを使って素敵なイベントを開催しました。

交流等では床全面をキャンパスにして子どもたちが全身を使ってお絵描きをし、あおぞらの森では、木につ

るしたたくさんの大きな布に、自然素材で作った絵具で芸術作品を作りました。当日は、200名近くの来場があり、病児も健常児も分けてだてなく、自由に、そして元気よく楽しんでいる様子が印象的でした。

又、色々な企画で“あおぞら共和国”をご活用くださいね！





あおぞら共和国

2025年秋の“あおぞら共和国”ご利用者の様子

「てんとうむし」さんのご利用

三重県で障害者、高齢者サポート事業を行っている「てんとうむし」さんが10月23日～24日の1泊で“あおぞら共和国”をご利用いただきました。

今回のような“遠出”は初めてなので、何度も下見をされての実施でした。

当日は最高のお天気で、八ヶ岳から富士山のベストビューポイントをご案内!

みんな一人一人が富士山バックに記念撮影!とっても良い笑顔を見せてくれました。

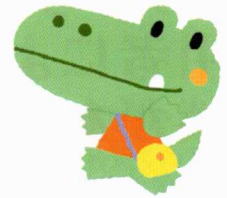
思い切って、実行を決めて入念な準備をしてくれたスタッフの皆様、大変お疲れ様でした。ただ、子どもたちの笑顔で疲れも吹き飛んだのではないのでしょうか?





“あおぞら共和国”のボランティア活動

“あおぞら共和国”の運営は多くの方のボランティア活動に支えられています！
今回は、そんなボランティアの皆さんの様子をご紹介します。



サントリー白州工場のみなさん

“あおぞら共和国”のすぐ近くにある、サントリー白州工場の皆さんが年8回、毎回10名前後参加いただいて、色々なボランティア活動に協力いただいています。

2025年は、あおぞらの森の遊歩道の整備、除草作業、丸太渡りなどの修復の他、ロッジへのアプローチ作りも行っていました。



みんなのふるさと

夢プロジェクト

あおぞら共和国

“あおぞら共和国”の 利用者による 相談がありました!!

この日宿泊される方に相談できることを伝えるとなんと3人から申し出がありました。相談員の原まゆみさんが対応しました。皆さん、心に溜まったことをたくさんお話になりました!!

このような相談が今後もあるといいと思います。“あおぞら共和国”ならではのことでした。



● “あおぞら共和国”でご寄附ありがとうございました。（敬称略・順不同）

①個人が寄附をした場合

当会に寄附をすると、国税と地方税をあわせて、寄附金額の最大50%が税額から控除されます。

②法人が寄附をした場合

法人が当会に寄附をした場合は、一般寄附金の損金算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額が設けられており、法人は、その範囲内で損金算入が認められます。

③相続人等が相続財産権等を寄附した場合

相続又は遺贈により財産を取得した者が、その取得した財産を相続税の申告期限までに当会に対し、寄附をした場合には、その寄附をした財産の価値は相続又は遺贈に係る相続税の課税価格の計算の基礎に算入されません。



春と秋の草刈ボランティア

“あおぞら共和国”では、毎年春と秋の2回、たくさんの方のご協力をいただいて「草刈りボランティア」を実施しています。

“あおぞら共和国”創業当初からご参加いただいている大ベテランの皆さんや、地元で“あおぞら共和国”の活動を知ってご参加いただく方、そしてこの秋は、地元の放課後デイサービスの子どもたちも10名参加して、草抜きや薪割りを頑張ってくれました！

大ベテランの皆さんはお孫さん世代と楽しく草刈りできたのではないのでしょうか？

これからもたくさんのご参加をお待ちしております。

2026年は

5月29日(金)・30日(土)、9月25日(金)・26日(土)の開催を予定しています。



みんなのふるさと

夢

プロジェクト

あおぞら共和国

“あおぞら共和国”で人生一番の星空を見上げましょう!

“あおぞら共和国”の星空が素晴らしい理由

その1 光害が少ない

「光害」という言葉をご存じですか?人間の目は意識する事なくオートカメラのように光の量を調節して、明るいものと暗いものは見えにくくなり、暗いところではより暗いものも見えるようになります。夜の暗闇を明るく照らす「光」も星空を見る時には「敵」になるので「光害」と呼んでます。都

会では、ネオンや車のライトなど夜でも光があふれているので、見える星は少ないですが、“あおぞら共和国”の周りには街灯も少なく、街明かりもほとんど届きません。

だから星空が素晴らしいんです!

その2 空気中の水分が少なく澄みきっている

晩秋から春先にかけては、湿った北風が、まず北アルプスにあたって大量の雪を降らせて、次に少し渴いた空気が中央アルプスにあたってまた雪を降らせて、最後に南アルプスにあたって北西の斜面で少しの雪を降らせて、南アルプスの南西側=“あおぞら共和国”に届く頃にはとても乾燥した空気になっています。

だから、昼間の紺碧の空で、夜には満天の星空になるんです!

その3 空が広い!

光害が少なくて空気が澄んでいても、森の中では木々や葉が邪魔で満天の星空は見られませんね。“あおぞら共和国”は広い中庭を囲むようにロッジやキッズボックス、そして交流棟が並んでいて、真上にさえぎるものが無いので、プラネタリウムのような星空が広がります。

そして2026年2月には駐車場の横にあった大きな木の上部を剪定したので、駐車場からも広い星空を見られるようになりました。



3号棟と星空



“あおぞら共和国”が星空観察に向いている理由

その1 トイレも温かいお部屋もすぐ近く

山の中に星空観察スポットを見つけても、ほぼそこは人里離れたところで、トイレをすませて、暖かい服装や飲み物を用意して万全の準備をしなければいけません。

でも、“あおぞら共和国”は少し歩けば、そこはロッジ！

トイレもあるし、暖かいお部屋もあります。だから小さなお子さんもお年寄りも病気や障がいのあるみんなも星空を楽しめます。

その2 蛇や蜂などの危険生物の心配もほぼ不要

管理されていない大自然の中では、蛇に噛まれたり、蜂に刺される事もあるかもしれません。

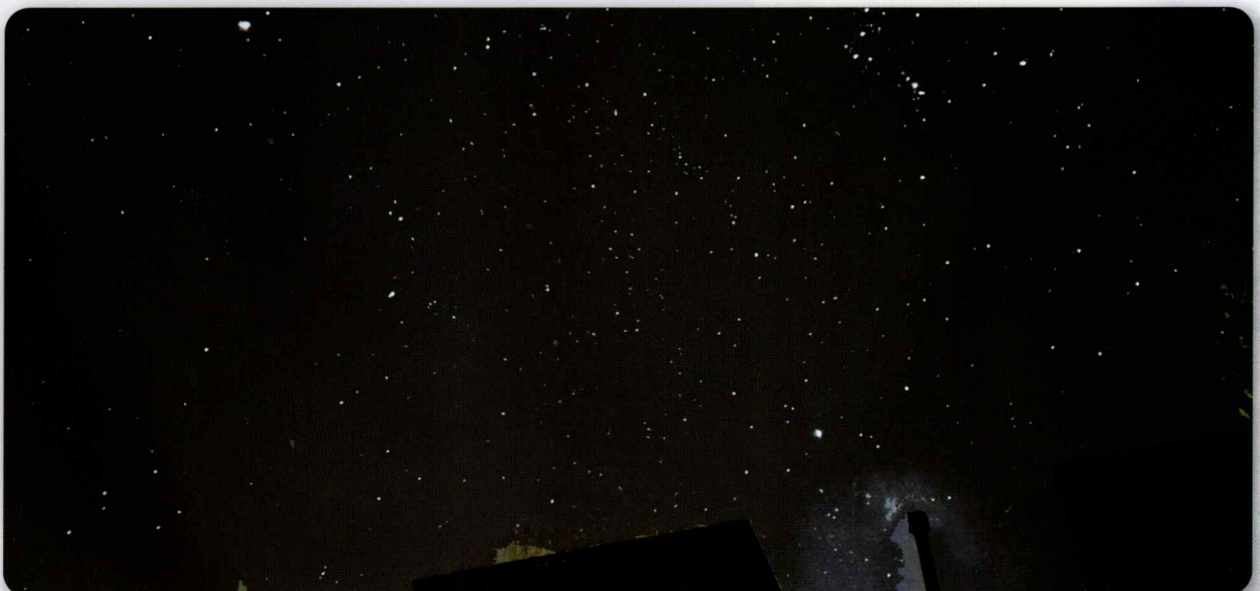
でも、“あおぞら共和国”の敷地内は管理されていて、

危険生物の心配はほぼ不要です。だから安心して星空を楽しめます。

その3 スターラウンドナビゲーターが星空をご案内

“あおぞら共和国”には、南アルプスや八ヶ岳の素晴らしい星空を普及させるために作られた「スターラウンド八ヶ岳星空ナビゲーター」の資格保有者が在席しています。

どなたにも、わかりやすく、そして楽しい星空をガイドさせていただきます。
(都合が付けば…)1組でもガイドしますので、ぜひ、お申し出ください。



3号棟の上の冬のダイヤモンドとユニコーン座

みんなのふるさと

夢

プロジェクト

あおぞら共和国

星空観察のおすすめ時期や日程

★暖かくなると空気中の水分量が増えて
夜の晴天率が下がります。

特に夏は昼間晴れていても、日暮れになるとガスが上って曇りがち・・・

なので、星空観察には「寒い時期」が向いているんですよ。

もちろん夏でも満天の星が見える日もありますが、おすすめは晩秋から初春頃ですね！



★「光害」の事はお話しましたが、自然界にも
光の敵がいます・・・そう「お月様！」



月の出る日は暗い星は見えなくなるので、月の無い日がお勧め。一番は新月の日ですが、満月を過ぎると月の出が遅くなるので、星空観察をする18～20時の時間だったら満月の何日か後であれば大丈夫。「月齢カレンダー」で検索するとすぐにわかるので、満月の日から4日～15日がお勧めですよ！

夜空の人気者 ベスト3

第1位 人工衛星

いきなり「星」ではないですね・・・でも星みたいに見えるものがゆっくり直線で動いて見える事があります。それは「人工衛星」。見つけたら歓声があるくらいの人気者です！

第2位 流れ星

流れ星も実は「星」ではありません。宇宙空間に漂っている石ころや氷が地球に落ちてくる時に燃え上がる現象が「流れ星」。でも、流れ星は、夜空のスターです！

第3位 天の川

天の川の正体は、とってもたくさん、そしてとっても遠くにある星なんです。そしてとっても暗いので、都会ではほとんど見る事ができません。でも「あおぞら共和国」では条件が良ければ見る事ができるので、ぜひ天の川を見つけましょう！（春はちょっと低い位置で見えにくいですが・・・）



オリオン座と冬の大三角の前で



“あおぞら共和国” 全景

● みんなのふるさと“夢”プロジェクト ご寄附ありがとうございました。（敬称略・順不同）

①個人が寄附をした場合
当会に寄附をすると、国税と
地方税をあわせて、寄附金額の
最大50%が税額から控除さ
れます。

②法人が寄附をした場合
法人が当会に寄附をした場合は、一般寄附金の損金
算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額が設け
られており、法人は、その範囲内で損金算入が認め
られます。

③相続人等が相続財産権等を寄附した場合
相続又は遺贈により財産を取得した者が、その取得した財産を
相続税の申告期限までに当会に対し、寄附をした場合には、その
寄附をした財産の価値は相続又は遺贈に係る相続税の課税価格
の計算の基礎に算入されません。

みんなのふるさと

夢

プロジェクト

あおぞら共和国

ご利用いただいた方の感想とご様子今回は、2025年にお越しいた

2025年3月19～22日
ご利用のS様より

3歳(医ケア児)と1歳児を連れての連泊は勇気がいりましたが、子供、大人達にとって、とても魅力的なお部屋で思いきり楽しむことができました。

注入が必要な医ケア児にとって1日のスケジュールは忙しく外出も時間を気にしながらの毎日ですが、あおぞら共和国では一歩外に出れば走り回れる広場があり、大好きな絵本やおもちゃに囲まれて刺激的な日々を過ごすことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

2025年
9月21～23日
ご利用のA様より

毎回あおぞら共和国へ来るのを家族でとても楽しみにしていて、泊まる1週間前から体調管理に必死です。今回も無事こちらに來られて、着いてすぐ子供達は走り回ったり、絵本のあるキッズスペースで遊んだりあおぞらの森へ探検しに行ったりととにかく遊びつくしました。

虫取り網を持ってトンボを追いかけたり、バツをつかまえたり自然にたっぷりふれて子供たちも大満足でした。5号棟は初めてでしたが、どの棟も素敵で家族でとても良い時間を過ごせました。最終日は朝から「帰りたくない」と子供が泣いてしまい大変でしたが、それだけ楽しめたんだと思います。どの季節に來ても楽しめて嬉しうです。いつも管理していただきありがとうございます。



だいたご利用者様のお声を紹介させていただきます。



2025年5月23～24日
ご利用のH様より



朝早くから子どもスペースが使えて助かりました。木のぬくもりが心地よく、子どもがずっと住みたい、帰りたくない～と言っています。どこかに泊まるときは子どもの病気の説明をする必要がありますが、ここではその必要がなく、しかも説明に近くの病院の事が書いてあり、病気があってもwelcomeというのが本当に嬉しいです。ありがとうございました。

“あおぞら共和国” 春の草刈りボランティア

開催日：2026年5月29日(金)・30日(土)

時 間：29日(金) 10:00～16:00 30日(土) 9:00～15:00

集 合：“あおぞら共和国”にそれぞれの開始時間にお集まりください。

実施内容：敷地内の草刈り、森の整備、周辺木の剪定

※1日だけのご参加も、途中からのご参加也大歓迎です。

“あおぞら共和国”でお話ししませんか？

日 時：2026年5月9日(土)・6月6日(土)・7月4日(土)

★「小口弘毅」先生の個別相談

場 所：キッズボックス

時 間：①11:00～12:00 ②13:00～14:00 ③15:00～16:00

★「原まゆみ」先生とあおぞらおしゃべりティータイム

場 所：交流棟

時 間：14:30～16:00

※日程が変更になることもありますので、事前にご連絡ください。





あおぞら共和国



藪内正幸美術館

Yabuuchi Masayuki Art Museum

“あおぞら共和国”から西へ（南アルプスの方へ）200メートル程進んだ森の中にひっそりと佇む「藪内正幸美術館」をご紹介します。

動物画家である藪内正幸さん（1940 - 2000年）が描いた原画を展示する美術館で2004年に開館。日本では唯一の動物画専門の美術館です。図鑑や教科書などで誰でも一度は目にしたことがあるのではないのでしょうか？

イキイキとした動物の表情や躍動感を原画でお楽しみ

いただけます。

ぜひ、“あおぞら共和国”へお越しの際はお立ち寄りしてみてくださいね。

おこさんの新たな一面が発見できるかもしれません。。。

今回は、藪内正幸さんのご子息で館長の藪内竜太さんからお言葉をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

～子供の「好き」を伸ばす環境～



藪内正幸さん 1984年3月

描きとして出版社に勤務、2000年に60歳で死去いたしますが、遺された画は1万点以上を数えます。画は習ったことはなく、また写真等資料を見ずともどんなポーズでも

藪内正幸という動物画家をご存知でしょうか？その画は絵本や教科書、図鑑や広辞苑等の辞書、さらには動物園の解説版など多方面にわたっているので、ひょっとしたらどこかで目にされているかもしれません。

1940年生まれの正幸は高校卒業後に画

描くことができました。学生時代の画を見た方は「天才は子供の頃からレベルが違う」と評しますが、私は画描きとして天才だ

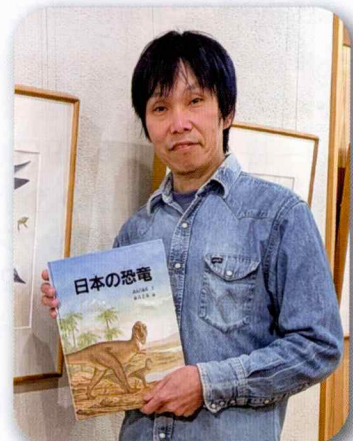
ったとは思いません。ただ、信じられないような時間を使ってあり得ない数の画を描いています。その根底にあるのは「動物が好き」ということ。画を描くのが好きというより、好きな動物を少しでも上手に描きたい一心だったようです。当時まだカメラなど手にできない時代に動物園で大好きな動物を記録するには描くしかなく、帰宅後に紙に向かって上手く描けない。それはちゃんと記憶していないからだ、次に動物園に行った時には一つの動物だけを丸一日観察し続け、頭に刻み込みました。図鑑は高価で買えないので借りてきて解説も含め全頁を模写しました。動物学者に質問の手紙を初めて送ったのが小学校3年生の時でした。



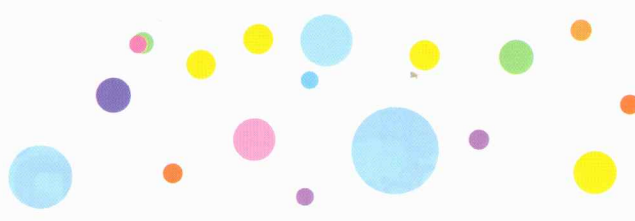
アカゲラ



カワセミ



藪内正幸美術館 藪内竜太 館長



エナガ

とにかく「好き」なことには徹底して時間と手間を掛けました。効率化やタイムパフォーマンスの真逆ですね。そんな生活が高校生になっても続きましたが、何より大きかったのは周囲の大人の在り方。学者の方は子供からの質問の手紙に真摯に対応して下さいました。図鑑の模写は、ある時は高校3年時の冬休みを丸々

使ったようですが、実は進学校に通っていた正幸。大学受験が前提の環境ながら勉強もせず動物園通いを続け、画を描き続けていました。そのことに対して両親は注意することなく見守り続けています。さらに言うなら、その図鑑は学校の先生が貸してくれたようで、進学校の先生が一番大事な高校3年の冬休みに…と後悔してしまいます。つまり学者や学校の先生、そして両親。大人が子供の「好き」を理解してくれたことは大きかったと思います。

画描きとしては天才かどうかはわからないけれど、あえて天才というなら天才的に動物が好きだった正幸。そして子供の「好き」を理解し伸ばせる環境作り。そんな大人でありたいものです。



どうぶつのおやこ

薮内竜太館長、「天才的に動物が好きだった」、とっても素敵なお言葉をありがとうございます！



絵本の表紙

開館時間：10:00～17:00（入館は16:00まで）

休館日：水曜日（祝日の場合は開館）

※冬期休館があります（12月～3月中旬）。

入館料：大人（高校生以上）：600円

小人（小・中学生）：200円

就学前児童：無料

ショップのみの利用：無料

☆今回は、館長の計らいで、この機関紙が
んばれをご持参いただくと中学生以下のお子様（きょうだいも含む）の入館料を無料にさせていただける事になりました。

期限：2026年11月末日



薮内正幸美術館外観



薮内正幸美術館内観

みんなのふさと

夢

プロジェクト

あおぞら共和国

世界初のこどもホスピス設立者 ジャクリーン・ウォースウィックさんの 講演会と交流会を開催しました。



日 時：2026年4月4日 10時～12時半
会 場：“あおぞら共和国” 交流棟
来場者：70名



その記念に2018年来日され、今回は8年ぶりの来日、そして“あおぞら共和国”への来国となりました。

ジャクリーンさんはそのお話の中で、病気や障害の子どもが「患者」としてみられるのではなく、一人の人間として学びや遊びが保障されること、尊厳が守られることがとても大事、と語っておられました。そして、人々の、sympathy（同情）を越えたempathy（共感）が必要だと。

講演会の後には、交流会。そこは時間を忘れたように言葉を越えたあたたかい時間が流れていました。

ヘレンさんが多くのempathyを広げてきたこと、その思いと“あおぞら共和国”が交差し、似たような思いや経験を持つ人たちがつながり、共感し、ジャクリーンさんとともにあったその光景に胸が熱くなりました。



ジャクリーンさんの講演会&交流会には、地元の医療・福祉・教育に関わる方々、議員さん、そして日本各地のホスピス関係者など多くの方にお集まりいただきました。

ジャクリーンさんの長女ヘレンさんは、1978年2歳半のときに脳腫瘍が見つかり、その後、歩いたりしゃべったりするのが困難な状況となり、ご家族は多くの不安と孤独を感じる中で、1982年に、世界初となるこどもホスピス「ヘレンハウス」を設立。現在は全英で40以上となったこどもホスピスのモデルになりました。

「The House Called Helen」というタイトルのジャクリーンさんの本が出版されたのは1993年。その本を、“あおぞら共和国”を立ち上げのときから支えている小口弘毅先生（甲府出身、小児科医）が見つke、“あおぞら共和国”をひっぱり、支えてきた仁志田博司先生、後藤彰子先生と協力して約4年の歳月をかけて翻訳したのが2018年に出版された「ヘレンハウス物語」。



ジャクリーンさん
ありがとうございました



● みんなのふるさと“夢”プロジェクト ご寄附ありがとうございました。（敬称略・順不同）

①個人が寄附をした場合

当会に寄附をすると、国税と地方税をあわせて、寄附金額の最大50%が税額から控除されます。

②法人が寄附をした場合

法人が当会に寄附をした場合は、一般寄附金の損金算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額が設けられており、法人は、その範囲内で損金算入が認められます。

③相続人等が相続財産権等を寄附した場合

相続又は遺贈により財産を取得した者が、その取得した財産を相続税の申告期限までに当会に対し、寄附をした場合には、その寄附をした財産の価値は相続又は遺贈に係る相続税の課税価格の計算の基礎に算入されません。

みんなのふるさと

夢

プロジェクト

あおぞら共和国



～“あおぞら共和国”はこんなところですよ～

北杜市白州町鳥原にある“あおぞら共和国”は、「認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク」が運営する、**難病や障がいのある子ども達とそのご家族のためのレスパイト施設（みんなの別荘）**です。

原因がわからない、治療法が確立していない、そして、経過が慢性にわたるといった小児の難病は、800種類を超え、全国で25万人以上の子ども達が難病と共に、身体的にも

精神的にも多く制約を受ける中、本当に大変な日々を過ごしています。“あおぞら共和国”では、そのような子ども達とそのご家族に、周りに気兼ねすることなく思い切り楽しんでいただきたい、少しでも日々のストレスを癒してもらいたい。そんな思いで、運営に取り組んでいます。この地域の多くの方に“あおぞら共和国”のこと、難病や障がいのことへのご理解を深めていただきたいと思います。

ぜひ、皆様もお気軽に“あおぞら共和国”にお立ち寄りください。

そして、難病や障がいのある子ども達とそのご家族を応援してください!!

ホームページには施設案内の他、イベントやご利用者の声も記載しています。
ぜひご覧ください

<https://aozorakk.com>





お知らせ

- 3号棟に介護ベッドが寄贈されました。
これまで5号棟のみの設置となっており、5号棟以外にもベッドが欲しいとの要望がありました。
3号棟にご宿泊の際、必要な方はどうぞご利用ください。
(3号棟は10名以上でご利用が可能となっております。)
- 5号棟にはご利用者様より3Dプリンターで作成された浴室段差解消スロープが寄贈されました。



皆様の善意に心より感謝申し上げます

“あおぞら共和国”でお話しませんか？

日程：7月18日(土)・9月5日(土)・10月10日(土)

「原まゆみ先生と
あおぞらおしゃべりティータイム」
場所：交流棟
時間：14:30～16:00

※小口弘毅先生の個別相談は事情により変更となる場合がございます。ホームページ、SNS等でお知らせいたします。ご了承ください。

“あおぞら共和国”今後の予定

- 9月25日(金)・26日(土)
秋の草刈ボランティア
- 10月16日(金)～18日(日)
台ヶ原宿市
- 11月14日(土)
秋のチャリティーウォーク
- 11月15日(日)
あおぞらフェスタ(予定)

詳細は順次追ってホームページ、SNS等でお知らせいたします。



※レスバイト施設※
あおぞら共和国®

認定NPO法人

難病のことも支援全国ネットワーク

〒408-0316

山梨県北杜市白州町鳥原2913-134

☎0551-35-9111

§ご寄附のお願い§

郵便振替口座:00140-5-472963 加入者名:あおぞら共和国

みんなのふるさと

夢プロジェクト

あおぞら共和国



“あおぞら共和国”の様子をお届け
『みんなで共に生きる』を

4月25日(土)

第2回『やまなしみんなでフラネタリウム』開催されました。

白州体育館ではフラネタリウム上映と、「戦場に輝くベガ」の番組投影。北杜消防署白州分署では消防署体験、「あおぞら共和国」ではマルシェやワークショップ、ステージ演奏、森探検とそれぞれの場所で、たくさんの笑顔であふれて、やさしい空間となりました。



● みんなのふるさと“夢”プロジェクト ご寄附ありがとうございました。（敬称略・順不同）

①個人が寄附をした場合

当会に寄附をすると、国税と地方税をあわせて、寄附金額の最大50%が税額から控除されます。

②法人が寄附をした場合

法人が当会に寄附をした場合は、一般寄附金の損金算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額が設けられており、法人は、その範囲内で損金算入が認められます。

③相続人等が相続財産権等を寄附した場合

相続又は遺贈により財産を取得した者が、その取得した財産を相続税の申告期限までに当会に対し、寄附をした場合には、その寄附をした財産の価値は相続又は遺贈に係る相続税の課税価格の計算の基礎に算入されません。



します! 多くのイベントが開催され、
感じることができました。



5月16日(土)

「ごっちゃまつり」が初開催されました。

約700名の方が、福祉、環境、平和、子ども、ボランティアをテーマに、
様々な団体の出店、ワークショップ、スタンプラリーやステージ演奏などが繰り
広げられ、障害のある人もない人も子どもも大人も外国にルーツのある人もない
人も、みんなでその場を共有し、とても賑やかな時間でした。



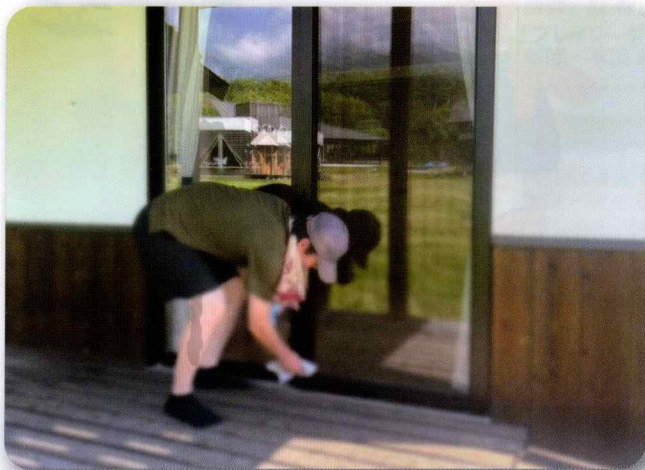


ボランティア活動のご紹介

新しく“あおぞら共和国”でボランティアとして協力していただける団体さんが増えています。今回は、そんな中から2団体の活動をご紹介します。

●グレイス・ロード

山梨県甲斐市で活動している“ギャンブル依存症”の回復施設「グレイス・ロード」の更生プログラムの一つとして“あおぞら共和国”でのボランティアを行う事になりました。第1回目は2026年7月9日（木）に20名の方にお越しいただいて、全ロッジの床の雑巾がけ、窓、網戸の清掃など通常の清掃ではなかなかやりきれないところの重点清掃を熱心に取り組んでいただきました。これからも3か月に1度の頻度で定期的に活動していただきます。皆さんの依存症脱却の一助になれば幸いです。



● みんなのふるさと“夢”プロジェクト ご寄附ありがとうございました。（敬称略・順不同）

足立 一正	50,000円	木村 勸	10,000円	杉山 修	3,000円	松崎 恵一	20,000円
石田 英男	30,000円	黒田 篤史	5,000円	高橋 克巳	10,000円	松田 卓也	12,000円
伊藤 みどり	12,000円	ごっちゃまつり実行委員会	40,000円	高橋 由貴子	10,000円	松山 一平	5,000円
稲益 寛	30,000円	齋藤 朋洋	30,000円	ニノミヤイサオ	5,000円	柳澤 敬之	10,000円
圓家株式会社	60,000円	榊原 義浩	10,000円	橋本 賢次	15,000円	山本 崇充	10,000円
太田 明	12,000円	佐々木 和郎	5,000円	橋本 佳紀	10,000円	成育ピア室募金箱	2,007円
岡野 伸哉	31,000円	佐々木 謙	18,000円	広島学院東京七期会	4,900円	あおぞら共和国募金箱	431,189円
金子 健也	10,000円	繁原 望	5,000円	福原 卓也	3,000円		
株式会社京梨不動産鑑定	20,000円	社会福祉法人 地蔵会 空と海	160,000円	本間 考	10,000円		

①個人が寄附をした場合

当会に寄附をすると、国税と地方税をあわせて、寄附金額の最大50%が税額から控除されます。

②法人が寄附をした場合

法人が当会に寄附をした場合は、一般寄附金の損金算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額が設けられており、法人は、その範囲内で損金算入が認められます。

③相続人等が相続財産権等を寄附した場合

相続又は遺贈により財産を取得した者が、その取得した財産を相続税の申告期限までに当会に対し、寄附をした場合には、その寄附をした財産の価値は相続又は遺贈に係る相続税の課税価格の計算の基礎に算入されません。



あおぞら共和国



● 山梨学院大学スポーツ科学部

去年に引き続き、山梨学院大学スポーツ科学部の学生さんにボランティアをしていただきました。初日は、“あおぞら共和国”スタッフ、佐藤亜生（あい）による難病の事や難病児との生活などに関する話。皆、真剣に興味を持って話を聞いてくれました。翌日は一般人では到底運ぶことのできないような重い伐採木の運搬など若い力を貸していただきました。ゼミの梶原先生も“あおぞら共和国”のこと、今回のセミナー&ボランティアをととても気に入っていただき、これからも定期的に開催して欲しいとのことでした。

